

かけはし2



NO. 11
2022.4月

■事務所 〒875-0041 臼杵市大字臼杵72番地の47 TEL・FAX 0972-83-5911 E-mail hazime.ast8@gmail.com

戦争からは何も生まれない

「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」

全会一致で採択

大分県内だけでなく、全国の各自治体でもロシア軍によるウクライナへの軍事侵略に対し、厳しく抗議する決議が挙げられました。大分県議会でも、第1回定例会の一

般質問1日目(3月7日)の冒頭に決議を行いました。県民クラブ、自民党、公明党の3党派共同提案で、全会一致で採択となりました。その内容は、今回のロシアによ

議員提出第一号議案

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

去る二月二十四日、ロシアは、ウクライナへの侵攻を開始し、首都キエフをはじめ、ウクライナ全土への軍事攻撃を行って

る。今回のロシアによるウクライナへの侵攻は、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害し、国際社会の平和と秩序、安全を脅かすもので、明らかに国連憲章に違反する行為であり、平和主義の下、断じて容認できない。

また、軍事侵攻がつづくこと、原油価格の更なる高騰、金融不安など経済への深刻な影響も懸念されることである。よって、本県議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に厳重に抗議する。さらに、軍の即時撤収、国際法の遵守を強く求めるものである。

政府においては、ウクライナに対する支援並びにウクライナ在留邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、国民生活への影響を最小限に抑えることを要請する。

令和四年三月七日

大分県議会

るウクライナへの侵攻は、ウクライナの主権と領土を侵害し国際社会の平和と秩序、安全を脅かすもので、平和主義の下容認できないと断じています。また、経済への深刻な影響も懸念されるとして、「本県議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に厳重に抗議する」とともに「軍の即時撤収、国際法の遵守を強く求める」とし

ています。ロシアによる侵略は「泥沼化」の様相を呈しています。戦争による被害者は、常に社会的弱者である子どもや女性やお年寄りです。戦争を始めるのは政治であり、止めることができるのも政治です。ウクライナ難民への支援とともに、一日も早い戦争終結に向けて声を上げ続けます。

ウクライナ難民支援募金にご協力ありがとうございました
みなさんの善意は国連を通じ難民救済に活かします

ロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻により、200万人とも300万人ともいわれるウクライナ難民。3月12日、立憲民主党臼杵市支部のみなさんや吉川はじめ衆議院議員、匹田久美子臼杵市議とともに救済の募金活動に取り組みました。マルミヤ野田店さんのご厚意で場所を提供していただきました。

市民のみなさんから、たくさんのご協力をいただきました。この戦争に対する臼杵市民のみなさんの関心の高さがうかがえました。お預かりした募金は、立憲民主党を通じ国連難民高等弁務官 (UNHCR) に送り届けます。ありがとうございました。



2022年度県議会第1回定例会開催

新年度の当初予算案を含む43議案を原案通り可決

第1回定例会県議会が、2月24日から3月25日までの30日間の会期で開かれました。総額7178億4100万円に上る2022年度の一般会計当初予算案など43議案が、予算特別委員会などで審議の上、可決成立しました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、重大な感染症の流行や大規模災害の発生などを想定して、オンライン形式での委員会開催を可能とする県議会委員会条例の一部改正も可決しました。子育てや介護など、やむを得ない理由で欠席する場合なども適用を認めるとなっています。私も、白血病治療のため長期入院時に会議に参加できず、すごく悔しい思いをしましたが、オンライン会議ができれば、そのような思いもしなくてすむだろうと感じました。

今回は、会派から代表質問に守永信幸議員、一般質問に藤田正道議員、浦野英樹議員、木田昇議員、平岩純子議員、そして賛成討論に馬場林議員が立ちました（各議員の発言要旨については『県民ひろば』No.60をご覧ください）。



2022年度一般会計当初予算の概要

当初予算編成の基本方針

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底と社会経済の再活性化
- 大分県版地方創生の加速
- DXの推進、先端技術活用、宇宙への挑戦などポストコロナに向けた構造改革

2022年度の一般会計当初予算総額

- 7178億4100万円（前年度比2.2%増）
＝9年連続のプラス。過去2番目の規模。

主な事業について

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策 16事業
.....247億2600万円
- 不妊治療費助成事業.....1億6152万円
保険適用されない「先進医療」にかかる自己負担を、保険適用と同様概ね3割となるよう助成。
- 就学前後の切れ目ない支援体制整備事業
.....605万円
発達が気になる子ども等に切れ目ない支援を行うため、連携ガイドラインや研修会の開催など、連携支援体制の構築に取り組む。
- ヤングケアラー等支援体制強化事業.....1840万円
ヤングケアラー相談窓口の設置や家庭状況把握等を行う市町村への助成。

- 医療的ケア児等支援推進事業.....1640万円
医療的ケア児支援センターの設置や非常用電源購入経費への助成。
- オンライン診療推進事業.....1230万円
在宅医療現場のタブレット導入支援やへき地の聴診音伝達システム導入検証など。
- 空き家対策促進事業.....9260万円
空き家の適切な管理と利活用の促進のため、総合的な対策を実施。
- おおいた園芸産地づくり支援事業
.....20億6676万円
短期集中県域支援品目（ねぎ、ピーマン、かんしょ、ベリーツ）の「生産拡大計画」に基づき認定農業者等が行う栽培施設整備等を支援。
- おおいたDX共創促進事業.....1億3351万円
DXに取り組む事業者と支援する企業との伴走支援等に取り組む。
- 大分空港海上アクセス整備事業.....42億7792万円
ホーバークラフトを購入するほか、発着地におけるターミナルや駐車場、防音施設等を整備。



県民クラブ提出の意見書2件が可決

〓日米地位協定見直しの意見書、過半数が賛成〓



今回の県議会では、県民クラブから①「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書②医学部入学定員削減の方向性を見直し、医療現場、地域医療の実態に即し、医師数をOECD平均以上の水準とするよう求める意見書③女性や子どもの自殺防止対策の強化を求める意見書④日米地位協定の見直しを求める意見書を提出しました。

そのうち、①については大分県でも「手話言語条例」を制定しているので、全会一致で可決。当初、可決は難しいとされていた④については、コロナ感染で自民党会派の議員が欠席したこともあり、県民クラブ・公明党・日本共産党の賛成が過半数を占め可決となりました。今回は「特殊な事情」の中ではありますが、日出生台問題をかかえる大分県にとっても大事な意見書だと思えます。

また、提出されていた「子どもたちへの新型コロナウイルス接種に關して配慮を求める請願」も、全会一致で採択されました。

県立農業大学のプリンセス・リーフ

すてきな染色の技術に驚き!!

2月のはじめに県立農業大学校で「プリンセス・リーフ」を見せただけでしたが、私はまったく知らなかったのですが、同じ会派の平岩議員と玉田議員に誘われて、同行させていただきました。



現在の県下で葉牡丹生産をしている農家は32戸、うちプ

プリンセス・リーフとは、植物を染料で染めてアレンジフラワーとして商品とするものだそう、この数年農業大学の研究室で取り組んでいるそうです。今は葉牡丹染色を中心に研究していて、「葉牡丹染色で第一線を走りたい」と担当者は意気込みを語っておられました。研究の課題は、「むらなく染める」「葉っぱには色をいれない。葉を枯らさない」。これができれば、

ほかの花にも応用して使えるということ

リンセス・リーフ研究会(染色を実施)加入が11戸。染色した葉牡丹は通常の価格より3倍ほどの値で売れるそう、実際にはない色を作ること。葉牡丹と気づかれない色であれば、アレンジにも使いやすい」ということです。

課題は、やはり生産者ごとの「色のばらつき」だそうで、これを大学校の方で指導やアドバイスしながら統一できるようにしているということでした。これからは独自の農業生産物の開発に力を注いでほしいですし、そのために私たちにできることがあれば、ぜひ力になりたいです。



臼杵の新港湾建設

まだ時間がかかりそうです

臼杵市の板知屋に新しく建設が進んでいる「新臼杵港」ですが、工事の方は時間がかかっているようです。

埋立地の海底に「マヨネーズ状」の粘土層があり、埋めては沈むのが落ち着くのを待ち、また埋めては落ち着くのを待ち…の状況。慌てて造ったが、後で沈下したでは大いに困ります。港に続く道路の工事は、順調にでき上がっているようです。多額のお金を使って造るものだけに、慎重に取り組むよう土木事務所にはお願いしています。



県議会からも コロナ陽性者が

報道等でもご承知の通り、県議会議員からコロナ感染者が出てしまいました。感染予防には気をつけていましたが、それでも、感染してしまいうこともありまます。私個人は今回の件で、今まで以上にコロナ感染予防への関心が高まりました。

さらに、より感染力の強いとされるBA2という変異株も確認されています。マスク着用、三密を避ける、マスク会食の実行、十分な換気等々、まだまだ気を抜くことなく感染予防に気をつけましょう。

はじめの活動日誌

1月

- 7日 河川課からの事業説明会議(県民クラブ)
- 9日 臼杵市成人式参加(臼杵市民会館)
- 14日 大分政経懇話会(臼杵市・喜楽庵)
- 26日 会派政策企画会議(Zoom会議)
- 27日 県南豊肥コロナ対策チーム会議(県民クラブ)
- 29日 「付き添い入院」について聞き取り調査

2月

- 2日 県南豊肥コロナ対策チーム会議(高橋事務所)
- プリンセス・リーフ見学・調査(県立農業大学校)
- 9日 2022年第1回議員ネットワーク議会対策委員会(Zoom会議)
- 10日 教職員の介護休暇について県教委に聞き取り調査(県民クラブ)
- 13日 社民フォーラム全国自治体議員団地方財政学習会(Zoom会議)
- 14日 当初予算知事説明会(県庁)
- 16日 大分政経懇話会(大分市・トキ八会館)
- 17日 議会運営委員会(議会運営委員会室)
- 24日 第1回定例会開会(本会議場)
- 25日 議案説明会(県民クラブ)
- 28日 本会議追加議案提案(本会議場)



3月

- 2日 本会議先議案件審議・手話講座(本会議場)
- 3~4日 本会議代表質問(本会議場)
- 7~9日 本会議一般質問(本会議場)
- 10~16日 予算特別委員会(本会議場)
- 12日 ウクライナ難民支援募金活動(マルミヤ駐車場)
- 17日 土木建築委員会(第2委員会室)
- 18日 「食文化創造都市臼杵」勉強会(第3委員会室)
- 23日 予算特別委員会採決(本会議場)
- 25日 第1回定例会閉会(本会議場)
- 28日 臼杵市人材育成市民連携会議(臼杵市役所)
- 30日 文教警察委員会(第2委員会室)



ホームページにご意見、ご要望などお寄せください

最新の議会情報に会報「かけはし2」や様々な調査等々、掲載しています。皆様からのご意見やご要望なども受け付けています。よろしくお願ひいたします。

【ホームページアドレス】

<https://hajime-takahashi.jp/>

QRコードはこちら→



【県民クラブHPはこちら】

<http://www.oct-net.ne.jp/kenmin-club/>

た け や ま

「よもや、ないだろう…」と思われていた、突然のロシア軍のウクライナ侵攻(侵略)。連日悲惨な状況がニュースを通じ報道されています。一国の指導者の一存で、簡単に戦争が起きてしまうのです。だからこそ、私たちはその指導者を選ぶのに、慎重でなければならない。今ある「自由」や「民主主義」は、いとも簡単に破壊されるのだから。「戦争は始めるより終わらせることの方が難しい」といいます。日本にいる私たちにできることは何か。「核兵器」さえちらつかせるロシア大統領に対し、核被爆国である日本にしかできないことがあるはずです…。

